



<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shirane/>


つながる白根

副校長 片岡ひかり

8 月 20 日(土)に、防災拠点運営委員会が白根小学校の図工室で開催されました。会議の目的は「拠点体制の充実と地域の防災意識の啓発」です。運営委員会のメンバーは、旭区の区政推進課の係長、自治会・町内会などの地域の方、民生委員、旭北中学校や本校の PTA 本部役員、旭北中学校の教諭、キッズクラブの主任、本校の管理職など多方面から構成されています。今年度は 7 回開催の予定です。運営委員会の度にたくさんの方の協力のもとに白根地区の防災は成立しているのだと実感しています。正に、学校教育目標の「つながる白根!」そのものです。

8 月の主な議題は 9 月 3 日(土)に本校の校庭などで実施される防災訓練の打合せでした。打合せの中で簡易トイレの組み立てや受付などの実働は中学生が担うことを知り感慨深く思いました。中学 1 年生においては、今年の 3 月に白根小学校の学び舎を巣立ったばかりです。彼らが、守られる存在から既に守る人へと成長しているのだなど。小学生から中学生へとつながって、さらにそこからもつながり続けて広い世界へと羽ばたいていく。これもまた、つながる白根と言えます。

当日は感染状況を鑑みて地域の方や中学生と一緒に活動することができませんがつながりを意識して教室の中で防災意識を啓発する活動をします。さらに、防災広報第 1 号「自助のススメ」も児童数で配付いたします。この機会に防災についてぜひ家族で話し合ってください。


 **白根小学校地域防災拠点**
防災広報 第 1 号

自助のススメ

白根小学校地域防災拠点とは？

強い地震で地域に被害が発生した時、白根小学校は被災者の避難所になるほか、被災した地域の救援の拠点にもなります。

◆地域防災拠点の主な役割
避難所、最低限の水と食料の備蓄場所、安否情報・被害情報・救援物資情報の収集と伝達、被災地域の救済支援
◇市内 1 箇所でも、震度 5 強以上の地震を観測した場合に開設します。



いつとき避難場所とは？

地域防災拠点へ避難する前に、家族や隣近所の方が一時的に避難し、安否確認等に利用する避難場所。
「いつとき避難場所」の多くは最寄りの公園です。自治会・町内会で決まっていますので確認しておきましょう。